たんぽぽ

2013年 冬号

財団法人 日本医療機能評価機構認定病院
医療法人 社団 光仁会
梶川病院 広報誌
KAJIKAWA

○梶川病院の理念

『私たちは、地域の皆さまの健康と幸せに貢献します』

○梶川病院の基本方針

①身近なかかりつけ医療機関として、自院の役割・能力を客観的に把握し、患者さまに親身に、適切に対応します。

②専門的な技術・知識について日々研鑽し、患者さまの身になった、安全で確実な医療を追求します。



特集：あなたの身近にある誤嚥性（ごえんせい）肺炎

●部署紹介：医事課
●介護施設情報：通所リハビリテーションすみれ
デイサービスセンタースイートピア
●梶川病院トピックス
●管理栄養士のひとり言
●職員が仕事を離れて申します

特集　あなたの身近にある

誤嚥性(ごえんせい)肺炎

医師より…誤嚥性肺炎とは

65歳以上に多い誤嚥性肺炎

肺炎は風邪の延長ではなく死と直結します。2011年には脳血管疾患を抜き死因の第3位にランクアップしました(因みに1位:悪性新生物、2位:心疾患)。そんな肺炎の中でも、65歳以上の方については「誤嚥性(ごえんせい)肺炎」がその多数を占めております。

まず誤嚥とは、飲食物・唾液を含めた咽頭分泌物や、逆流した胃内容物などを誤って気道に入れてしまう行為のことです【誤嚥簡略図】。主たる原因は脳血管障害の後遺症ですが、咽頭・喉頭疾患、神経・筋疾患、認知症や睡眠薬内服でも生じる事があります。突然むせて咳払いを繰り返し周囲の人に背中を擦られた経験はどなたにもあるでしょう。〝あー死ぬかと思った〟そんなフレーズもよく耳にします。

怖いのは無意識の誤嚥

誤嚥した際、むせて咳払いが出来ていれば、それが正しい体の反応です。気道に入り込もうとした異物を感知し、咳反射が生じて、異物は口腔や食道に戻されます。 しかしながら誤嚥は、飲食中はもとより嘔吐時や睡眠中でさえ起こります。不顕性(ふけんせい)誤嚥という無意識の誤嚥は夜間起こりやすく、むせ込むなどの自覚症状もありません。特に高齢者や脳血管障害患者さんに多く見られ注意が必要です。

そうして気管から入り込んだ飲食物や唾液等々に含まれた細菌が、肺まで到達し炎症を引き起こしたものが誤嚥性肺炎です。その症状は発熱、咳、痰、呼吸困難などでいわゆる風邪の諸症状によく似ており、既往症や誤嚥の有無の問診が重要となります。

口からの栄養摂取が困難になるケースも

診察に当たっては、痰喀出力を見定めた上に聴診を行い、疑わしい場合は血液検査、喀痰培養、胸部レントゲン、CTやVF(嚥下造影検査)等の検査を必要に応じて行い、診断がつけば絶飲食の上、酸素投与や抗生剤を含む点滴加療が施行され床上安静を旨とします。

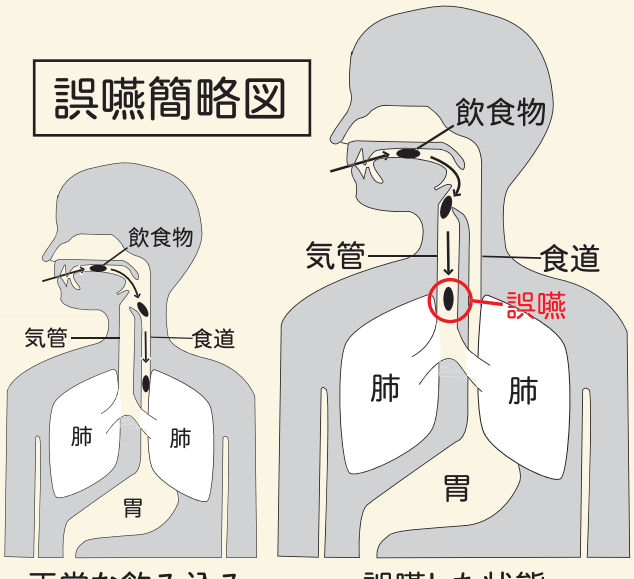
誤嚥性肺炎を何度も繰り返し発症する方も多く、口からの栄養摂取が困難となれば、経鼻胃管(鼻から胃まで細い管を通しそこから栄養を注入する)・中心静脈穿刺(心臓に近い静脈から栄養液を注入する)・胃瘻造設(お腹に小さな穴を開けそこから直接、胃に栄養を注入する)等を余儀なくされるケースも少なくありません。

誤嚥性肺炎は予防が肝要

そこで皆さんにお伝えしたいのは予防が肝要であるということです。口腔ケア(口中細菌の減少と嚥下反射の改善)や便秘のコントロール(嘔吐、食道胃逆流現象の回避)、しっかり覚醒した上で少量ずつゆっくり食す、とろみをつけたものを摂る(料理の工夫)、食事中および食後1～2時間は座位の確保(誤嚥しにくい体勢)などに留意していただければ発症件数をずいぶん減らせるものと考えます。



内科医　鈴木(すずき)　高宏(たかひろ)



言語聴覚士より…疑わしい時はチェックしましょう

食事を食べて飲み込む一連の動作等に異常はありませんか?

①今の状態を確認する

・食事中に良くむせる(特に水分)
・食事中ではなくても突然むせる、咳き込む(唾液でむせているもの)
・飲み込んだ後も、口の中に食物が残っている
・ご飯より麺類を好むようになったり、咀嚼力の低下や歯科的問題で噛まなくていいものを好むようになる
・食事後、がらがら声になる
・食べるとすぐ疲れてしまい、全部食べられない
・体重が徐々に減ってきた
・毎日飲んでいた薬を飲みたがらない
・水分を取りたがらない
・発熱を繰り返す(誤嚥性肺炎の疑い)
・夜間、咳き込むことがある

②疑わしければ検査を行う



バリウムを混ぜた液体・半固形物・固形物飲食物を食して頂き、嚥下の状態をX線透視で確認していきます。
苦痛を伴うような検査ではありません。
下のようなX線透視台を用い、医師・言語聴覚士(ST)・看護師・放射線技師が検査に立ち会います。



③食べて飲み込む一連の動作を評価する





VF検査にて、誤嚥の有無、どの部位に障害があるのか、どのような食べ物・姿勢ならば安全かを客観的に評価できます。
また、むせの無い誤嚥(不顕性肺炎)を見つける事が出来ます。

④検査結果から今後の方針を検討する

検査の結果を踏まえて、以下の事項を検討していきます。

○今後の食事形態
○食事時の姿勢の調節
○嚥下訓練の適応可否
○今後の栄養摂取の方針　など

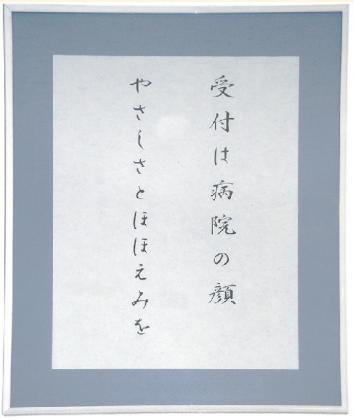


取材に協力してくれた言語聴覚士(ST)
左より　福本真理江、笠岡純、渡邉智子

言語聴覚士とは、一般にST(Speech-Language-Hearing Therapist)と呼ばれ、ことばや聞こえ、食物を口から食べることに障害を持つ方の機能回復や発達促進の援助を行う医療、福祉における専門家です。

部署紹介 医事課 ●梶川病院 ●かじかわクリニック

患者さんの「受付」から「お帰り」までをお手伝いします



医事課のモットー
「受付は病院の顔　やさしさとほほえみを」





医事課は病院の窓口として、患者さんへ提供する医療サービスに関する事務を行っています。来院された患者さんの外来・入退院時の「受付・手続き」から「清算・お帰り」までのお手伝いをしています。また、皆様にはわかりにくいですが、医療保険の請求などの仕事も行っております。
現在、梶川病院に6名、かじかわクリニックに3名、総勢9名のスタッフが勤務しています。
代々受け継がれている医事課のモットーを胸に、笑顔で親切・丁寧に接し、病気による不安が少しでも和らぐよう、日々がんばっております。
これからも患者さんの満足向上を考え、信頼され親しまれる医事課を作っていきたいと思います！

管理栄養士のひとり言

油にも種類があります



脂肪の摂りすぎは良くありません。しかし、油にも種類があり、控えた方がよい油と、積極的に摂った方が良い油があります。肉などの動物性の脂は摂り過ぎると生活習慣病のリスクが高まります。動物性でも、魚（特に青魚）の油はオメガ3という脂肪酸（DHA,EPAといったほうがわかりやすいでしょうか）を含み、中性脂肪を低下させたりアレルギーを緩和させたりと、良い作用があるようです。植物性では、エゴマ、シソ油などがあります。
オメガ3のオイルは酸化しやすいので、加熱しないようにし、煮魚・焼き魚は早めに食べるようにすると良いでしょう。

♪ バーニャカウダ（イタリアの家庭料理のソース） ♪

オリーブオイル、にんにく、アンチョビ（イワシのオリーブオイル漬け）を合わせたソース。
野菜がいくらでも入ります。イワシに含まれる油はオメガ3のオイル効果も美味しくいただけそうです。

職員が仕事を離れて申します

そうです親ばかです

昨年12月に誕生したわが娘です。
今年の11月に保育園デビューを終え、
もうすぐ1歳の誕生日を迎えます。
子供の成長は本当に早いですね～。
これからの成長が楽しみです!!



職員Y

介護施設情報

梶川病院グループでは、医療から介護への
継ぎ目無いサービスを提供しております。

【広島市域】 ・通所リハビリテーションすみれ
・デイサービスセンタースイートピア

「すみれ」にはPT(理学療法)・OT(作業療法)・ST(言語聴覚)全てのセラピストが常駐しており、利用者様の幅広いニーズに合わせたリハビリを提供することが可能です。



PT(理学療法)
身体の機能回復に加え、基本的な動作(起き上がり・座位・立位・歩行等)の運動を指導したり、介助方法の指導を行います。



OT(作業療法)
心身に障害が生じた方に、作業活動などを用いて訓練を行い、日常生活や社会的な自立を援助します。



ST(言語聴覚療法)
主に脳卒中の後遺症による構音障害(うまく話せない)、失語症(言葉が出てこない)、摂食・嚥下障害(食べたり飲み込んだりすることがうまくできない)の方々を中心に検査・訓練を行います。

通所リハビリテーション
すみれ

☎082-231-1196
広島市西区天満町8-7梶川病院内

幅広く充実したリハビリで、
皆様の安心な在宅生活を支援いたします。

確実なリハビリテーション・食事・入浴・送迎

デイサービスセンタースイートピアでは10月16日にハーモニカコンサートを開催しました。
当日の赤ヘルは巨人戦!ということもあり、カープの応援歌を全員で熱唱して盛り上がりました。
10月22日にはボランティアによる音楽療法を行い、昔懐かしい曲に合わせて
ハンドベルやカスタネットなどを使って合奏を行いました。



10月22日 音楽療法

10月16日 ハーモニカコンサート



スイートピア

☎ 082-293-7667
広島市西区天満町18-8

充実のレクリエーション・食事・入浴・送迎

梶川病院トピックス

2013年8月24日
25日

天満宮例大祭（天神さん）





毎年8月24・25日に行われるこの祭り、太鼓や踊りなど大変にぎやかです。梶川病院も骨密度検査や肺機能検査、なんでも相談コーナーを設け、多くのご来場をいただきました。

2013年9月20日

外来透析の送迎開始



当法人の外来人工透析部門「フェニックスクリニック」において患者さんの送迎を開始しました。まだ利用は少ないですが、患者さんの負担軽減の一環として継続して運行していきます。

2013年10月4日

病院機能評価認定

2013年11月9日

地域いきいき講座



今回はダイエットをテーマとして実施しました。

注目のトピックスは…

病院機能評価の認定（通算4回目）を受けました！

「病院機能評価」という言葉をご存知でしょうか?
医療の質と安全の向上を目的として、一定の基準に基づき、中立の立場から医療施設を評価したものです。
右のロゴマークは、その認定を受けた施設がホームページやパンフレットなどで使用できるもので、ご覧になった事がある方も多いと思います。

Japan Council for Quality Health Care
日本医療機能評価機構


認定証
Certificate of Accreditation
医療法人社団光仁会　梶川病院　殿
☆☆☆☆
公益財団法人　日本医療機能評価機構


認定証
Certificate of Accreditation
医療法人社団光仁会　梶川病院　殿
公益財団法人　日本医療機能評価機構

今回の認定証です

さて、このたび梶川病院も、公益財団法人 日本医療機能評価機構の審査を受け、10月4日に通算4回目の認定を受けました。今回の認定は、

「主たる機能：一般病院1」
「副機能：慢性期病院」

となります。
他者の客観的な視点からの評価を頂き、今後も病院の質の向上に、職員一同頑張ります。

梶川病院のこれまでの認定履歴

1回目…Ver2　1998年7月27日
2回目…Ver4　2004年3月15日
3回目…Ver5　2008年10月20日

外来担当医師紹介

梶川病院院長



末丸　直子
すえまる　なおこ

《診療科》
内科
《外来診察日》
木・金曜日

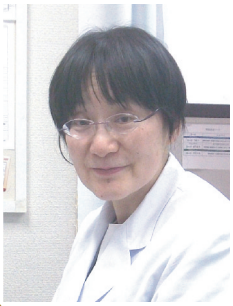
かじかわクリニック院長



久米　隆
くめ　たかし

《診療科》
泌尿器科
《外来診察日》
月・水(隔週)・
木・金曜日

フェニックスクリニック(透析外来)院長



奥新　小百合
おくしん　さゆり

《診療科》
内科
《外来診察日》
金曜日



浅海　良昭
あさみ　よしあき

《診療科》
外科・内科
《外来診察日》
月・水・木曜日



鈴木　高宏
すずき　たかひろ

《診療科》
内科
《外来診察日》
月・土曜日



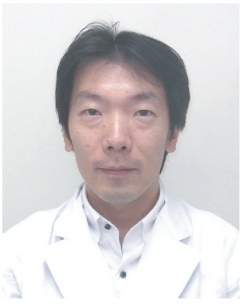
白神　邦浩
しらが　くにひろ

《診療科》
内科
《外来診察日》
火・水曜日



非常勤
串畑　重行
くしはた　しげゆき

《診療科》
内科
《外来診察日》
火曜日



非常勤
永野　義人
ながの　よしと

《診療科》
神経内科
《外来診察日》
水曜日



非常勤
後藤　景介
ごとう　けいすけ

《診療科》
泌尿器科
《外来診察日》
水・土曜日

かじかわクリニック診療予定

		月	火	水	木	金	土
内科	午前	浅海	★白神	浅海	末丸	末丸	鈴木
	午後	鈴木	串畑	★白神	浅海	★奥新	-
外科	午前	浅海	-	浅海	-	-	-
	午後	-	-	-	浅海	-	-
泌尿器科	午前	久米	-	久米/後藤 (週交代)	久米	久米	広大泌尿器科
	午後	久米	-	久米/後藤 (週交代)	-	久米	-
神経内科	午前	-	-	永野 (12時まで)	-	-	-
	午後	-	-	-	-	-	-

診療時間
午前　9:00～13:00
午後 14:00～18:00

休診日:土曜日午後
日曜日・祝祭日
8月14日～16日
12月30日～1月3日

※ 休診日は変更となる場合があります
※ ★印は予約優先となりますが、予約以外の方も受診できます
※ 診療予定表は平成25年4月1日現在です

梶川病院概要

名　　称	医療法人社団光仁会　梶川病院
所 在 地	〒733-0022　広島市西区天満町8番7号
電　　話	082-231-1131（代表）
F A X	082-231-8866（代表）
U R L	http://www.kajikawa.or.jp
開　　設	1980年5月（昭和55年）
院　　長	末丸　直子
診療科目	内科・外科・泌尿器科・肛門科 リハビリテーション科・放射線科
病 床 数	89床（一般病床49床、療養病床40床）
基　　準	一般病棟入院基本料（10：1） 療養病床入院基本料1
併　　設	通所リハビリテーション　すみれ（定員40名）
主な設備	オープンタイプ型MRI 16列マルチスライスCT 高精度デジタルX線透視装置　等

梶川病院は入院・検査・手術の専門病院です

透析を含む一般内科・外科・泌尿器科を中心とした治療を行っています

個々に応じたリハビリを行い、在宅・社会復帰に向けたきめ細かな支援に力を入れています

人工透析をされている、もしくは導入予定の方は、退院後も外来透析が可能です
（フェニックスクリニックにて実施）

各部署が連携をとりながら情報を共有し、患者さんひとりひとりに合った医療・介護を提供するよう心がけています

梶川病院周辺案内図

梶川病院への公共交通は…

・広島電鉄市内線
　天満町電停下車　徒歩2分

・広島バス25号線
　天満町バス停下車　すぐ



梶川病院グループ

【広島市域事業所一覧】

① 梶川病院（入院・手術・検査専門病院）
電話：082-231-1131
〒733-0022 広島市西区天満町8-7

② かじかわクリニック（一般外来診療）
電話：082-231-1176
〒733-0022 広島市西区天満町13-1

③ フェニックスクリニック（人工透析）
電話：082-293-8400
〒733-0031 広島市西区観音町7-29

④ あしたば訪問看護ステーション
電話：082-234-0585
〒733-0022 広島市西区天満町13-19

⑤ 通所リハビリテーションすみれ
電話：082-231-1196
〒733-0022 広島市西区天満町8-7

⑥ デイサービスセンタースイートピア
電話：082-293-7667
〒733-0022 広島市西区天満町18-8

⑦ 居宅介護支援事業所リンデン
電話：082-297-7717
〒733-0022 広島市西区天満町13-19

【廿日市市域事業所】

老人保健施設べにまんさくの里
電話：0829-50-0031
〒739-0478 廿日市市大野1320

【庄原市域事業所】

こぶしの里病院
電話：08477-2-5255
老人保健施設こぶしの里
電話：08477-2-5252
〒729-5121 庄原市東城町川東152-4

財団法人　日本医療機能評価機構認定病院
医療法人 社団 光仁会
梶川病院
KAJIKAWA

内科/外科/泌尿器科/整形外科/循環器科/
肛門科/放射線科/リハビリテーション科

発行：医療法人社団光仁会　梶川病院
編集・文責：地域医療連携室

〒733-0022 広島市西区天満町8-7
TEL(082)231-1131(代)　FAX(082)-231-8866(代)
http://www.kajikawa.or.jp

当院では患者さんの個人情報については、利用目的を明確にし、その取り扱いには万全の体制で取り組んでおります。